



自立生活センター

Pingあomorい

第3号

へばだば

http://www.ping-aomori.jp/ping_page/index.htm

自立生活センターPingあomorい
所在地

〒030-0843

青森市浜田字豊田357-3

連絡先

tel:017-732-4701

fax:017-732-4740

E-Mail:ping@ping-aomori.jp

発行責任者 佐藤 広則

アクセス調査隊 が行く！ 青森県初ノンステップバス編

平成17年4月1日、青森市と浪岡町が合併して「新青森市」が誕生しました。そして、それに伴って青森駅と浪岡駅を結ぶバス路線「浪岡線」が新設されました。この路線の目玉は青森県で初めて導入された「ノンステップバス」です。ノンステップバスはその名の通り、入り口にステップ（階段）が無いバスで、乗り降りの負担が軽減するという利点があります。

.....

4月1日、青森駅バス停前でテープカットが行われた後、浪岡駅に向けてノンステップバス第1便が出発しました。アクセス調査隊はこの記念すべき第1便に乗り・・・たかったのですが、なんと出発時間は朝の6時55分・・・。早々に第1便はあきらめ、10時過ぎの便に乗ることにしました。

実際乗ってみた感想ですが、スロープの角度が思っていたよりずっと緩やかで、とても乗り降りが楽だと感じました。また、車椅子の固定もしっかりしていてバスが揺れても車椅子がずれるといった事はありませんでした。乗務員の方もとても親切でした。↗

「へばだば」とは・・・
アクセス調査隊長西谷が事務所から帰る時に決まって言う津軽弁。「じゃあね」というような意味？

＼ただし気になった事もあります。車椅子の固定時間に関してです。手で1本1本バンドを締めるタイプの固定装置を使用するためやむを得ないかもしれませんが、固定完了までに結構時間が掛かってしまいました・・・。

今回初めてノンステップバスを利用しましたが、とてもいい印象を受けました。機会があったらまた利用しようと思います。(M)



研修会 in 秋田 4/16

秋田市で開催された、「障害者自立支援法（改革のグランドデザイン）と障害当事者による介護事業所運営の研修会」に参加してきました。

今回の研修会では障害者自立支援法の講義に加えて、「施設から地域へ」をテーマにした講演がありました。施設から出て自立生活を始め、そして自立生活センターを設立した経緯を講師の方が分かりやすく説明してくれました。(M)



自立生活センター訪問 4月5日 (火曜日)

佐藤広則 (介助者 桑村)、松野 潤 (介助者 長内)

① CILたすけっと(宮城県 仙台市)

「CILたすけっと」は、仙台駅から南北に走る地下鉄の、いちばん南の端の富沢駅から歩いて5分という、たいへんうらやましい所に事務所があった。電車で移動できるのもうらやましいし、駅の近くというのもうらやましかった。駅から事務所までの歩道も広くて歩きやすかった。引っ越してきたときに市にかけあって整備したのだそうだ。

おじゃました事務所の広さは私たちの事務所と同じくらいで、私たちの事務所と同じように自立生活センターと「地域生活オウエン団♪せんだい」というヘルパー派遣事業所が同居していて、それに加えて「たすけっと」では移送サービスも行っている。

当日は「たすけっと」の事務局長の及川さんと「地域生活オウエン団♪せんだい」理事長の杉山さんとピアカウンセラーの井上さんと、事務局スタッフの豊川さんからお話を聞いた。井上さんは八戸の出身で八ー養の高等部を卒業してすぐに仙台に

引っ越して、今は「たすけっと」でピアカウンセリングや施設に行って話をしたりしているそうだ。八戸に較べると仙台は雪もなくて楽だそうで、こっちは青森はたいへんでしたね、と同情された。

できれば私たちの事務所でもリフトカーを持って運営したいと思っているところなので、これまでの経験がある「たすけっと」さんの話はたいへん参考になった。

「たすけっと」の移送サービスの会員は30人くらいで、高齢者の利用が多いのだそうだ。移送サービスだけで事業を続けて行くのはなかなかむずかしいようで、これからの法律改正のこともあるし、「たすけっと」では今までの実績を踏まえて続けて行くが、これから新規で移送サービスを始めるということは考えない方がいいとのことのようだった。

有意義な話をきいておいしい生どら焼きをいただいた。(佐藤)

② 障害者生活支援TIJ(宮城県 名取市)

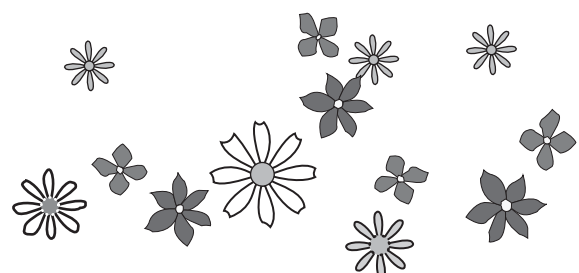
自立生活センターTIJを見学するため、仙台駅から名取駅まで向かいました。

乗り込む前に駅員に尋ねたら、段差のない電車が来るのでだいじょうぶと言われたのですが、段差のある電車が来ました。介助者2名いたので車椅子を持ち上げ乗車しました。名取駅に着きエレベーターを使用すると、車椅子で前から入りそのまま前から出られる2つ扉があるエレベーターでかなり便利でした。

名取駅から自立生活センターTIJまで約10分で到着しました。自立生活センターTIJの前の道路は、車どおりが多く歩道も狭いため少し危険かなと思いました。道路を渡るとすぐコンビニがありよく昼ご飯の買い物をされるそうです。建物内を見たとき、トイレが広くてビックリしました。

仙台といえば今話題の楽天。自立生活センターTIJのみなさんは、球場作りの時から活動をして車椅子でも観戦できるように楽天に要望したそうですが、要望がとおってなかったみたいで私も残念に思いました。2時間くらいお話しをしていましたが、笑いがたえることがなくとても楽しかったです。

自立生活センターTIJみなさん、ありがとうございました。(長内)



自立生活センターの皆さん、楽しいひとときをありがとうございました。



CIL たすけっと



自立生活センターT I J



西滝3丁目通信

ここ1年、ほぼ毎朝食べている料理があります。“サンマの甘露煮”です。サンマの甘露煮のいい所は“骨ごと食べられる”所です。作り方はいたってシンプルで、「サンマをしょうがと水、酒、みりん、砂糖、しょうゆで煮る」だけです。ただ、ポイントが1つあって、圧力鍋を使用します。普通の鍋でももちろんいいのですが、骨まで柔らかくなるには2時間は煮込まなくてはなりません。でも圧力鍋を使うと20分程度で骨まで柔らかくなります。

圧力鍋というと高価なイメージがありますが、僕が使っているのは、数千円の比較的安価な物です。しかしつい先日、1年間活躍してきた初代（2500円）が壊れてしまいました。少し前から調子が悪く、だましだまし使ってきたのですが、とうとう圧力を閉じ込める弁が動かなくなってしまいました。もちろんすぐに2代目購入です。「初代は安すぎたのでは？」という根拠の無い理由から2代目はやや高価なもの（6000円）を購入しました。早速使ってみました。前より味の染み込み具合がいいように感じました。もちろん骨までばっちり食べられました。2代目にはさらに「長寿」を期待します。(M)



危険ですので蒸気には手を触れないで下さい。



サンマの甘露煮 完成！
カルシウムいっぱい。

自立支援法学習会

「自立生活支援センターpingあおもり」が3月29日アウガ5F研修室で「障害者自立支援法」の学習会を開きました。

全国自立生活センター協議会常任委員の佐藤聡さんに講演をお願いして、訪れた約40人の方が支援法の問題点について理解を深めました。

質疑応答では沢山の質問が出たので、その一部を紹介します。

Q1：生活保護を受けている人は介護扶助で介護保険を利用しているが、グランドデザイン導入後はどうなりますか？

A1：生活保護を受けている人は介護保険金を払う必要はありません。

Q2：5つとかそれ以上のサービスを使う人はケアマネジメントを使えると言いましたが、2、3のサービスを使う人はケアマネジメントを使えないのですか？

A2：使えません。まだはっきりと数は決まっていますが、決まった数以上のサービスを使っている人でないとケアマネジメント制度は使えません。

Q3：障害のある人が政治や行政に意見を言う方法、各市町村で暮らす人とネットワークで繋が

る方法をおしえてください。

A3：ネットワークについては分かりませんが、政治に関しては、直接政治家に会って意見を言うことが大切です。

Q4：就労移行支援がありますが、障害を持つ人の働く場は増えるでしょうか？

A4：自立生活支援法は「ホームヘルプ」と「ガイドヘルプ」に掛かるお金を減らすことが主な目的ということもあって、就労に関してまだはっきりとした事は出ていません。時間をかけて（3～5年）ゆっくり決めていくようです。

Q5：難病の人はどんな運動をしていけばいいですか？

A5：大切なのは、仲間、グループをやることです。難病の団体を知ってますので紹介します。

Q6：1：1だからなのか、役所との話し合いがなかなかうまくいきません。団体はどのように作ればいいでしょうか？

A6：団体は1人でも作れます。行動しているうちに仲間が増えていくこともあります。

学習会の詳しい内容については、へばだば2号、pingあおもりホームページをご覧ください。

★ 第1回ボーリング大会

今回、第1回pingあおもり&スタジオとまとボーリング大会を開催することになりました。

3チームに分かれて総合スコアが高いチームが優勝で、優勝チームにはすばらしい賞品(?)が贈られます。個人でも

成績上位の方に賞品が出ます。車椅子の人も専用の補助具を使えば上手く出来るので、皆さん頑張ってください。

このボーリング大会の結果はへばだば第4号に掲載する予定ですので、楽しみに！

次回予告

6月10日に事務所が引越します。
住所：篠田1-8-1エムスコープ101
tel：017-761-2745
017-761-2770
fax：017-761-2746

編集後記

合浦公園で花見をしました。かなり寒くて風邪をひいてしまいました。おかげで連休中は熱が出てふらふらでした。

来月予定の”事務所の引越し”楽しみです。

僕もいい所があったら引っ越そうかなあ……。 (M)

